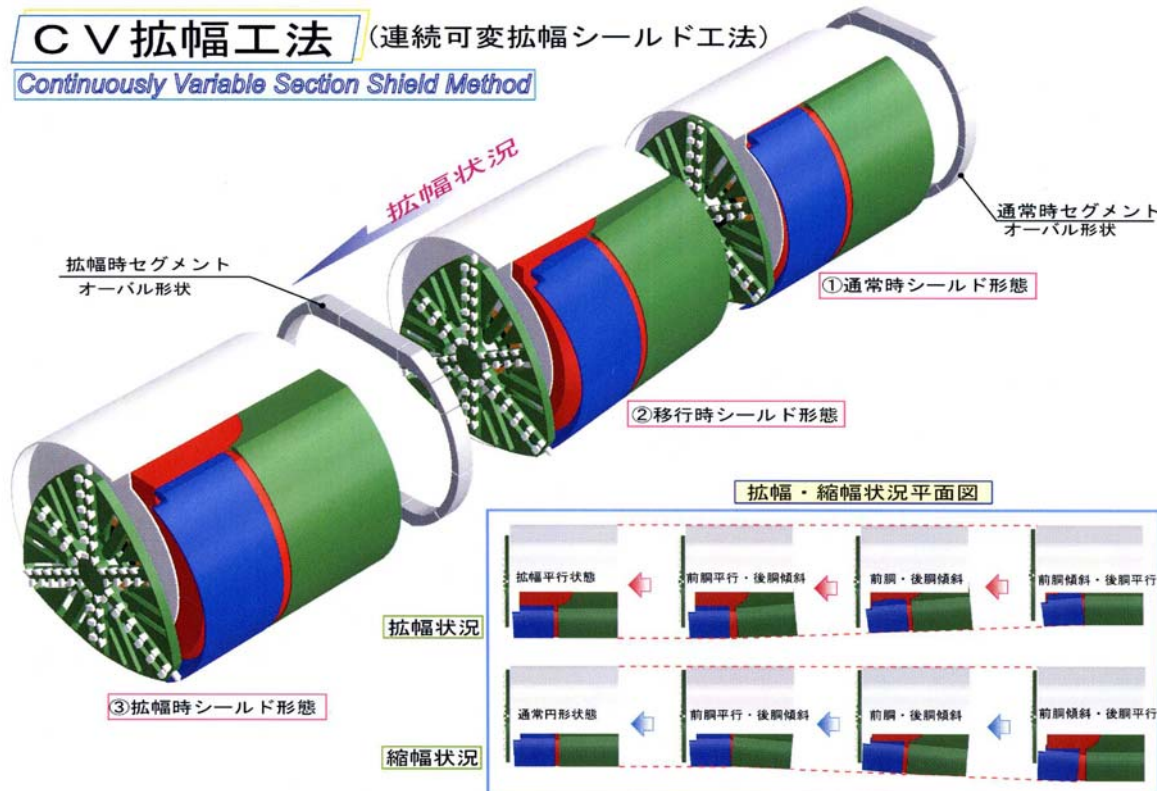


CV拡幅工法(連続可変拡幅シールド工法)

概要

CV拡幅工法は、シールド機が地中で連続的に標準断面から拡幅側に傾斜拡幅し、所定の拡幅断面形状で必要な長さを掘進した後、連続的に傾斜縮幅して再び標準断面に戻る工法で、シールド機のスキンプレーートを斜めに拡幅・縮幅できるため、地山の安定に優れています。

(＊日立造船株式会社、新日本製鐵株式会社との共同開発)



用途

- ・シールド道路トンネルの非常駐車帯、曲線部の視距拡幅部、ランプ合流部等
- ・共同溝の分岐部
- ・電力洞道のケーブル接続部
- ・地下鉄プラットホーム

特長

本工法は、従来提案されている段階的に拡幅する方法(シールド機全長分を余掘り後、シールド機全体を平行に拡幅する。数回これを繰り返し所定の断面まで拡幅する方法)に対して、連続的に拡幅する工法で、シールド機、セグメントには以下の特長があります。

